

信州の山 新世紀元年

山関連事業 (全体)
平成26年度当初予算
145億4,416万7千円

平成26年度は「信州山の日」制定の年。県では、山岳高原確立に向けて強力な一歩を踏み出すため、新たに「山岳高原観光課」を設置するとともに、『五感で感じる山』『世界水準の山岳高原観光地』『美しく安全な山』をテーマに「信州の山」を盛り上げる1年にします。

主な取組

五感で感じる山

親 山に親しみ、学ぶ機会の創出

- 「信州登山案内人と行く親子登山」の開催 (135万2千円)
- 安全登山講座等を行う山岳総合センターの運営 (2,680万9千円)
- 学校登山、信州の山に関わる中高生HP作成 (30万4千円)
- 自然観察会等の自然とふれあう機会の提供や自然保護の啓発などを行う自然保護センターの運営 (1,222万円)

伝 山の魅力発信

- 「信州山の日」制定に関する記念行事の開催とラジオ等による情報発信 (333万8千円)
- ホームページやSNS等による信州の魅力発信 (3,184万2千円)
- 信濃美術館、県立図書館、県立歴史館などで、「山」をテーマにした企画展・ロビー展等を開催

世界水準の山岳高原観光地

活 世界水準の山岳高原観光地の形成

- 世界水準の滞在型観光地づくりのための支援 (1億7,402万6千円)
- 移動行程自体を楽しむ新しい旅のスタイル「NAGANOモビリティ」の普及 (2,307万3千円)
- 信州まごころトレプロジェクト(観光地トイレの整備及び美化対策)の推進 (2億3,227万9千円)

誘 山岳高原への誘客

- 信州首都圏総合活動拠点「しあわせ信州シェアスペース(仮称)」での誘客活動(3億3,182万5千円)
- 北陸新幹線(長野経由)金沢延伸を活かした山岳高原観光のPR (6,262万5千円)
- 外国人旅行者誘致のためのプロモーションの実施 (7,004万5千円)
- 県内スキー場の利用拡大に向けたプロモーション「スノーリゾート信州」の実施 (1,847万9千円)
- 「季刊信州」での山特集など観光情報の発信 (2,500万円)

美しく安全な山

保 美しい山岳環境の保全

- 自然公園の施設等の整備や登山道等の整備支援 (7,835万9千円)
- 自然公園の記念事業の実施 (744万7千円)
- ▶自然公園魅力発信大会(仮称)の開催
- ▶記念事業・全国大会等の開催支援
- ・南アルプス国立公園指定50周年記念事業
- ・ユネスコエコパーク全国サミット
- ・日本ジオパーク南アルプス大会等

守 登山の安全対策

- 山岳遭難防止対策の推進 (4,150万4千円)
- ▶夏山常駐パトロール隊活動等の強化
- ▶夏山診療所支援の充実 など
- 県警や民間の救助隊等の協働による迅速な救助活動 (889万7千円)
- ヘリコプターの効果的な運用による救助活動 (2億2,991万8千円)

山の年を盛り上げるH26年度の主な予定

(H26年4月)

- 4月 県観光部に
山岳高原観光課を新設
- 5月 南アルプス国立公園指定
50周年記念式典 (伊那市)

7月27日

「信州山の日」制定

- 9月 「信州山の月間」
- 9月 日本ジオパーク南アルプス大会 (伊那市)
- 9月 ユネスコエコパーク
全国サミット (山ノ内町)

秋頃

自然公園魅力発信大会 (仮称) (開催地未定)
(中部山岳国立公園指定80周年&八ヶ岳中信高原
国立公園指定50周年&塩嶺王城県立公園指定50
周年記念)

しあわせ信州